







島ヤギ肉
さしみ用・お汁用
注文うけます
電話 853-1848

肉山羊売ります
☎853-1848
山羊小屋入口

ヤギフン
売ります 400円



島ヤギ肉
さしみ用・お汁用
注文うけます
TEL 0853-1848

肉山羊売ります
☎853-1848
山羊小屋入口

ヤギフン
売ります 400円





































































山羊買います

●山羊さしみ・山羊汁 販売致します。
べえーべえーべえー牧場 090-7166-2969

榑栢之塔・沖繩昭和高等女学校説明碑文

私立沖繩昭和高等女学校は昭和五年三月十五日、山梨県北巨摩郡江草村出身の同校校長八巻大一氏によって那覇市崇元寺町（現泊町一丁目）に設立された。校舎は崇元寺の近く安里川沿いにあり当時、この付近に榑栢の苗木があって、榑栢の花は本校の象徴にもなっている。校舎は昭和二十年五月、沖繩戦により焼失した。戦後、再建の取り組みが行われたが当時の情勢はそれを許さず、遂に閉校となった。

榑栢之塔は昭和二十五年八月一日、この沖繩戦で犠牲になった本校同窓生および教職員らの霊を慰めるため、八巻校長及び同校関係者らによって旧校舎跡に建立されたが昭和四十六年六月二十三日、ここ榑栢学校跡ゆかりの地に元教職員、同窓生、遺族らの浄財によって移転建立された



八巻大一校長



梯梧の塔説明碑文

梯梧の塔は、昭和46年6月23日、旧校舎跡より、ゆかりの地に移転。母校の校歌「梯梧の花の緋の誠」にちなんで、「梯梧の塔」として建立された。

昭和20年1月25日より約1月間の看護教育を受け、3月6日、17名(4年生)は、第62師田野戦病院(石5325)へ学徒看護隊として、ナゲーラの壕へ配属された。

4月1日、地上戦が始まるや、日を逐うて前線からの負傷兵が激増、壕の中は、まるで生き地獄、昼夜の別なく看護は続いた。4月29日学友の中から最初の戦死者が出る。ナゲーラの壕は満杯で収容できず、9名は第二分院の匿名の壕へ移動した。壕の中で休息中、飛んで来た破片で学友2名が戦死。戦況の悪化で5月末、武宮、米須、伊原へと後退。米軍は物量にもものを言わせて猛攻撃は止むことなく、伊原の地で6名戦死。病院としての機能を果たす事ができず、6月19日、隊に解散命令が出た。

無念にも学業半ばにして、戦禍の中で犠牲になった、同窓生57名と、職員3名、計60柱が合祀されている。勝利を信じ若くして御霊となった学友の永遠に眠る南都終焉の地に建立、恒久平和を願いつつご冥福を祈っている。

所在地	糸満市米須1150番地
建立年月日	昭和46年6月23日(移設)
敷地面積	70坪
合祀柱数	60柱
管理者	梯梧同窓会 慰霊奉賛会と永久管理契約済















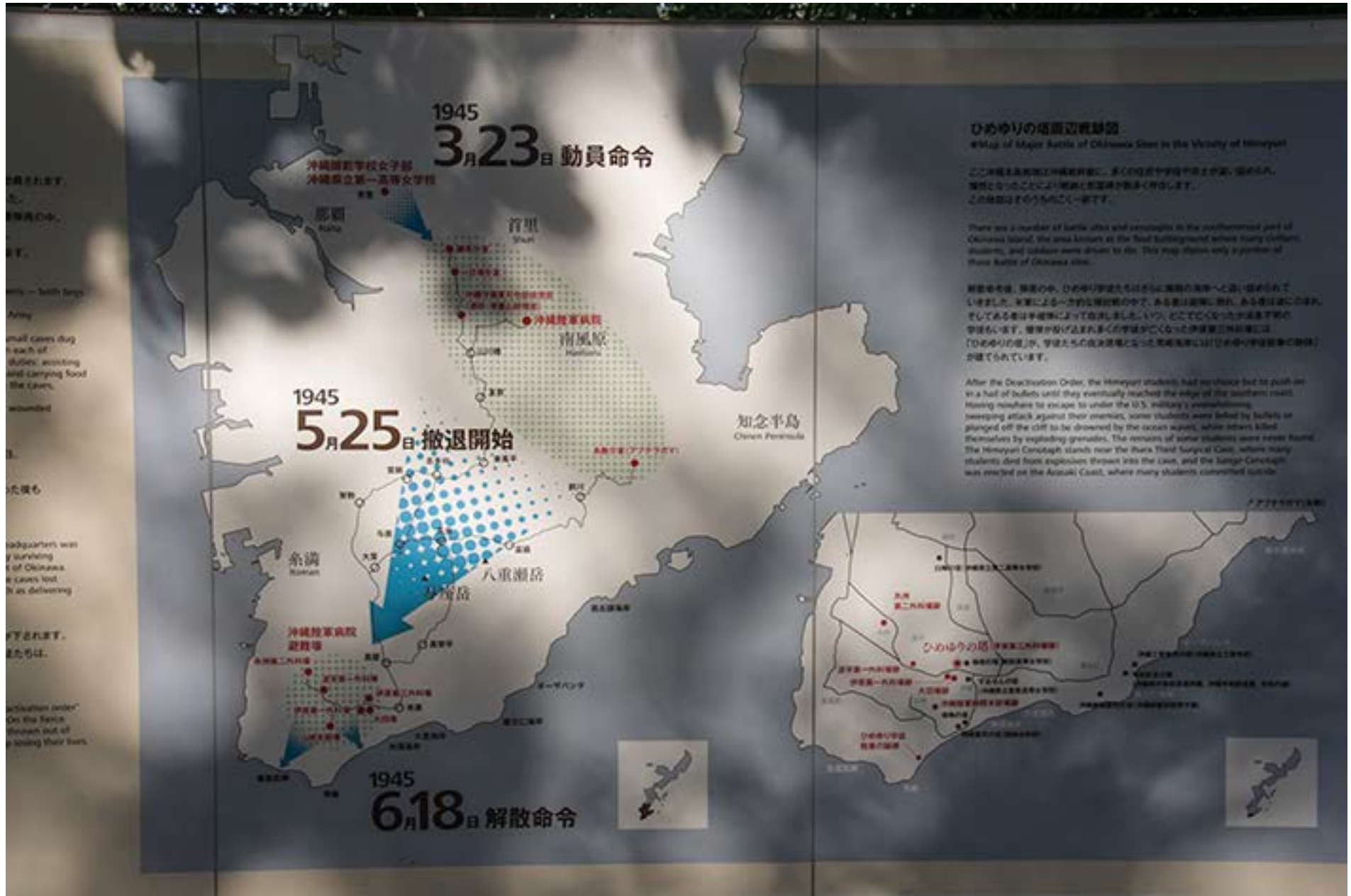












発見されま
 した。
 遺体の中
 には、
 銃弾が
 見つかり
 ました。
 遺体は、
 小舟で運
 ばれ、
 洞窟の中
 に埋めこ
 められま
 した。
 洞窟の中
 には、
 銃弾が
 見つかり
 ました。
 遺体は、
 小舟で運
 ばれ、
 洞窟の中
 に埋めこ
 められま
 した。

ひめゆりの洞窟避難跡
 Map of Major Battle of Okinawa Sites in the Vicinity of Himeyuri

この沖縄本島南端は沖縄戦の際、多くの犠牲者や学生や兵士が、洞窟の中、
 埋めこまれたことにより、戦跡として多く残っています。
 この地図はそのうちのいくつかです。

There are a number of battle sites and encampments in the southernmost part of
 Okinawa Island, the area known as the Red Background where many civilians,
 students, and soldiers were driven to die. This map shows only a portion of
 those battle of Okinawa sites.

戦況が悪化、撤退の中、ひめゆり学生たちはさらに海側の海岸へと逃げ、埋めこま
 れていきました。米軍による一時的な砲撃の中で、ある者は洞窟に押し、ある者は崖にのまれ
 ずしてある者は半壊物によって逃げました。いつ、どこで亡くなったか調査する
 ことはできません。犠牲が数に数えられなくなった伊弉諾宮神社跡には
 「ひめゆりの墓」が、学生たちの自決現場となった東照宮には「ひめゆり学生慰霊碑」が
 建てられています。

After the Disbandment Order, the Himeyuri students had no choice but to push on
 in a hail of bullets until they eventually reached the edge of the southern coast,
 leaving teachers to escape to under the U.S. military's overwhelming
 firepower. Some students were killed by bullets or
 plunged off the cliff to be drowned by the ocean waves, while others killed
 themselves by exploding grenades. The remains of some students were never found.
 The Himeyuri Cemetery stands near the Iriomote Shrine, where many
 students died from explosives thrown into the cave, and the Sango Cemetery
 was erected on the Azaaki Coast, where many students committed suicide.









主催 那覇 所在陸海空自衛隊

納涼

沖縄地方協力本部

基地開放

サマーフェスタ

歡

7月20日(金)

18:00から

迎







